



2026年5月12日

各位

上場会社名 メック株式会社
代表者 代表取締役社長 前田 和夫
 (コード番号 4971 東証プライム市場)
問合せ先責任者 コーポレートコミュニケーション課 松下 綾
 (TEL 06-6401-8160)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2026年2月13日に公表しました2026年12月期業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

(1) 2026年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2026年1月1日~2026年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,800	3,000	3,025	2,000	109.53
今回修正予想(B)	12,250	4,000	4,050	2,900	158.81
増減額(B-A)	1,450	1,000	1,025	900	
増減率(%)	13.4	33.3	33.9	45.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2025年12月期第2四半期)	9,387	2,440	2,493	1,893	101.47

(2) 2026年12月期通期連結業績予想数値の修正(2026年1月1日~2026年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,500	6,500	6,550	4,600	251.91
今回修正予想(B)	24,500	7,600	7,700	5,550	303.93
増減額(B-A)	2,000	1,100	1,150	950	
増減率(%)	8.9	16.9	17.6	20.7	
(ご参考)前期実績 (2025年12月期)	20,947	5,748	6,051	5,028	272.14

(3) 修正の理由

前回の業績予想公表時点（2026年2月13日）と比較し、生成AIやデータセンター向け半導体パッケージ基板用製品の需要が想定を上回り堅調に推移していること、利益率の高い製品の需要が増加したこと等により、前回予想を上回ることが見込まれるため、上記のとおり第2四半期（累計）連結業績予想を修正することといたしました。

また、通期業績予想につきましては、生成AIやデータセンターへの投資意欲が旺盛な中、地政学リスクの高まりに伴う原油価格の上昇や物価の動向、米国の通商政策における不確実性等、先行きは不透明な状況にあります。このような環境のもと、半導体パッケージ基板市場の動向や中東情勢の緊迫化による影響等を想定し、上記のとおり修正いたします。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	40.00	56.00	96.00
今回修正予想	55.00	55.00	110.00
（ご参考）前期実績 （2025年12月期）	25.00	71.00	96.00

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆さまをはじめとする全てのステークホルダーへの責務を果たすことを重要視し、ステークホルダーの皆さまとの対話を通じて、持続的な成長へ向けた資本戦略を推進しています。

配当金につきましては、業績・財務状況を勘案しつつ、「連結配当性向35%以上かつ連結株主資本配当率（DOE）4.0%以上」とし実施することを基本方針としております。

この方針のもと、今回の業績予想の上方修正を踏まえ、2026年12月期の配当予想につきましては、上記のとおり修正いたします。

（注）上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき算出したものであり、実際の業績等は、今後さまざまな要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上